

鼓童文化財団研修所紹介

鼓童の舞台を花にたとえれば、研修所のカリキュラムは、その「根」を育み、自分達の心身を耕してゆく取り組みです。全力で夢に向かい、自分と向き合いながら過ごす2年間。研修所で行われている様々な稽古や研修、生活の様子などをご紹介します。

写真●西田太郎、石原泰彦、洲崎拓郎、
ジョニ・ウェルズ、編集部



佐渡北端に位置する大野亀(おおのがめ)での野外稽古。雄大な自然の中で太鼓を響かせる。

様々な稽古・研修



①



②



③



④



⑤



⑥



⑦



⑧

① 箏の稽古。箏、胡弓、三味線などを自主的に選んで稽古する。
② 歌の稽古。民謡や各国の歌に触れながら、「自分」を引き出す歌作りの試みを行う。(講師:岡田京子先生) ③ 研修所所長・石原泰彦の指導による、岩手の芸能「鬼剣舞」の稽古。 ④ 山口幹文による「笛」の稽古。 ⑤ 辻勝による「大太鼓」の稽古。 ⑥ 船橋裕一郎による「三宅」の稽古。 ⑦ 能の謡(宝生流)の稽古は一年生の秋から。春には島内の能楽愛好者の皆さんとともに、能舞台での発表会に参加。(講師:松永政雄先生) ⑧ 「収穫祭」でのお茶席。茶道(裏千家)の稽古は、研修所入所後間もなく始まる。(講師:桃井宗生先生)

共同生活・身体づくり



自分達が育てたお米や野菜を味わう。「いち」をいただくことへの感謝、そして作ってくれた人への感謝の気持ちが生まれる。



研修所入所の日。この日から1、2年生約20名での生活が始まる。



- ① 食事作りは当番制で。大人数の食事作りで日ごとに手際が良くなっていく。
- ② 起床、食事、稽古など、開始時間は主に拍子木を鳴らして告げられる。
- ③ 研修生自身が作ったマイ竹箸。
- ④ 稽古場に限らず、雑巾がけは研修所の掃除の基本。



朝はストレッチの他、太極拳なども行っている。

研修所の一日（夏時間）

※スケジュールは季節によって変わります

- 4:50 起床、体操、掃除、トレーニング
- 6:50 朝食
- 7:30 ストレッチ、締め上げ、朝稽古

- 9:30 午前の稽古
稽古の時間は太鼓や踊り、唄のなどの他に、農作業や造形、講義の時間も。年間およそ2/3が太鼓や踊りなどの時間、残りの1/3がそれ以外の時間に充てられます。
- 12:30 昼食・休憩
- 14:00 午後の稽古
稽古は基本的に研修所で行われますが、内容によっては鼓童村でも稽古をします。季節や天候によっては野外でも稽古をします。
- 18:30 夕食
- 19:30 各自稽古・ミーティングなど
- 22:00 就寝



海沿いの道が毎朝のトレーニングコース。早歩きとダッシュを日課とし、基本の身体ができてきたところでランニングを組み合わせる。

研修所の四季

太鼓、踊り、唄、笛などの稽古に加え、四季折々の農作業や祭り、行事などが研修生の生活を彩ります。



研修所のある柿野浦集落の祭り。選ばれた者だけが、鬼の衣装を着けることを許される。



竹を割り、食事の時に使う箸を作る。

春



角材を削って、自分の手にあったハチを作る。一日も早く太鼓がたたけますように。



田植え。農作業は、できるだけ自分達の手を使って行う。

八月末の小木港祭りで踊られる「小木おけさ」の踊りとお囃子を、地元の方々から習う。



佐渡は周囲を暖流と寒流が交差し、様々な魚がとれる豊かな島。地元の魚屋さんを先生に迎えて、魚のさばき方講座。

夏

アースセレブレーションでの実地研修。スタッフとして様々な場所でお客様と接する。



自分達が育ててみたい野菜を、皆で相談しながら作る。水やり、草刈りそして収穫。

春先の種もみ選びから始まり、田植え、草取り。
手をかけて、待ちに待った稲刈りの日。稲に向かって唄を歌う。



春に枝を剪定、夏に摘蕾、そして毎月の草刈りを
経て、佐渡の特産品「おけさ柿」を収穫。

秋

研修生の自主企画・運営による「収穫祭」。自分
達で作ったお米や野菜で料理を作り、展示やお茶
席、数々の余興で、地元集落や研修所の講師の
皆様に感謝の気持ちを伝える。



一年生の秋には、近隣の岩首集落の祭りに参加。
十三晩にわたる稽古をつけていただき、習い覚えた
鬼太鼓を披露する。

一月の研修所。



冬

鼓童メンバーや講師の皆様、そして一年生に見守ら
れ修了式の日を迎える。佐渡太鼓体験交流館
にて。



いつもは茶道の稽古が行われている和泉邸で一年
生による「茶会席」。作法を学びながら、先生と
先輩へ、心づくしの料理で感謝を表す一日。

研修所の施設

研修生が日常的に生活し、稽古を行う拠点「鼓童文化財団研修所」。
廃校舎を活用させていただき、地域の方々との交流の場ともなっています。



鼓童文化財団研修所の全景。柿野浦という集落にある旧「岩首中学校」の校舎を借用。鼓童塾などのワークショップ会場としても使われる。「理科室」「校長室」など教室の呼び名や、掲示物などもそのままに使わせていただいている。

体育館は稽古場であると同時に、収穫祭など多くの
お客様をお招きする際の宴会場としても使われる。



※研修生募集については18ページをご覧ください。
窓辺に花を飾る心の余裕も忘れずに。



二階の教室は、男性の居室となっている。
「二年生が組になり、相部屋で寝起きを共にする。」